

岩手県立高田高等学校 広報



令和6年度第2号

# 八重の汐

技 訓  
至 誠  
錬 磨  
創 造

文責：副校長 田村 崇司

## 高校生の夏の祭典

### 高総体が始まる

今年度も高総体の時期がやってきました。新戦力となる一年生も加入し、昨年度は部員不足で他校と合同チームでの出場となったサッカー部や女子バスケット部も、今年度は高田高校単独チームとして出場することになりました。

五月八日、本校体育館において、高総体の壮行式が行われました。昨年まではコロナ感染症予防のため、壮行式で声を出せませんでした。今年はやつと声を出して応援することができました。

各部、試合当日まで体調管理をしっかりと行い、悔いがない試合をしてもらいたいと思います。春季野球大会と高総体の結果は次号の「八重の汐第三号」に掲載します。



## 高田松原の草刈り作業

五月一日(火)、二年一・四組、三年一・四組の約百名が、「高田松原を守る会」の方々の指導の下、高田松原再生活動に参加しました。

昨日までの強雨が嘘のように当日は快晴の下で作業が行われました。強い日差しを浴びながら「震災前のような高田松原に戻って欲しい」という願いを込めて汗を流していました。



日焼け防止対策万全です

現在、植樹された松も樹高三〜四メートルほどに成長しています。クズという植物が絡み、約二〇〇本の松が枯死しているそうです。

「高校生の私達にできることは限られています。高田松原を守るためにこれからも協力して行きたいと思っています。」

## 前期生徒総会

五月一日、令和六年度前期生徒総会が実施されました。

今年度のスローガンは「海闊天空(かいかつてんくう)」です。発想や思考が限りなく広がるという意味があるそうです。全校生徒の考えで学校生活をより良いものにしていくという生徒会の想いが込められています。

議案には「女子生徒のソックス」、「衣替えの時期」、「兼部があげられ審議されました。また、質疑では授業中の水分補給や女子生徒のスラックス着用について要望が出されました。

例年になく活発な生徒総会になったと思います。



## 復活！さんま缶詰始めました。

海洋システム科では「さんま味付け缶詰」の製造実習が、五年ぶりに再開されました。

今まで、原料となる「さんま」の価格が不漁により高騰し、実習を断念してしまいました。三年海洋システム科の食品科学コースの生徒が銀色に輝くさんま(四十キロ)を捌きましたが、生徒にとっても入学して初めて行う「さんま実習」となります。



海洋システム科で製造している缶詰

大量生産はできませんが、缶詰の他にも「さんまのみりん干し」も製造していきます。

## 高田高校に馬がやってきた！

生物の授業の一環として、乗馬体験学習が行われ、実際に馬と触れ合える貴重な時間となりました。この乗馬体験は室根高原ふれあい牧場の中にある「風薫る丘」みちのく乗馬クラブの皆様のご厚意で実現しました。



本校の公式ホームページにアクセスするQRコード



note における本校のページにアクセスするQRコード